

石川の茶会ガイド2023

基本の作法・マナーがわかる！

ほっこり一服、
和のこころ。

味わう

発見する

学ぶ

県内茶会
44件掲載



令和
四年

茶の湯関連スポット

茶の湯が盛んな石川県には茶室はもちろん、関連の美術館、スポットがたくさんあります。「茶の湯をもっと知りたい」「時間がなくて茶会に行けなかった」という人はぜひ。

※掲載のデータは2022年3月1日現在のものです。
料金は変更になる場合がありますので、おでかけ前にご確認ください。
※茶会開催時は見学できません。

ちよと一服 石川県の茶道の歴史

茶の湯文化が盛んだった加賀藩

藩政期、加賀藩は文化振興に力を入れ、茶道も藩士から町民にまで広がりを見せました。初代藩主・前田利家(としいえ)は千利休から直接茶道を学び、3代藩主・前田利常(としつね)は各流派ゆかりの茶人を金沢に呼び、藩内での茶の湯文化を盛んにしました。それとともに、茶碗や釜といった茶道具、お菓子や料理、生花など、美術・工芸の分野も発展していったのです。加賀藩の財政的な豊かさや茶道に対する裾野の広さ、懐の深さが今日の県内における茶の湯隆盛の礎になっているといえるでしょう。

ちよと一服

長流亭

宝永6年(1709)、大聖寺藩3代藩主・前田利直(としなお)により建てられた茶室。小堀遠州の設計といわれ、華やかな付書院など独特の意匠が凝らされています。

☎0761-72-0551
加賀市大聖寺八間道55 見学は要予約
※年末年始及び祭礼時(4月29日、9月25日他)
入館400円 10台



むげんあん

無限庵

明治末期の最高級の贅を尽した武家書院。書院では一日一組貸切で、椅子席で季節の料理と薄茶をいただきながら建物や器の話が聞ける茶懐石(要予約)を提供。併設のカフェもあり、漆や古美術を鑑賞し鶴仙溪を散策した後でも、気軽にお抹茶など楽しめます。

☎0761-78-0160 加賀市山中温泉下谷町口6
10時30分～16時 不定休(要問合せ)
入館500円(茶懐石1万5000円) 40台



せんそう やしき

仙叟屋敷ならびに玄庵

芦城(ろじょう)公園内にある、12畳半の茶室(仙叟屋敷)と小間の茶室(玄庵)。仙叟宗室居士没後300年を記念し、平成9年(1997)、裏千家により寄贈されました。

☎0761-24-8130
小松市丸の内公園町19 庭園は土・日曜の10～15時見学可(4～11月のみ。茶室使用時は見学不可、茶室内の見学は要予約) 見学無料 200台



げっしんじ

月心寺

慶安3年(1650)創建の曹洞宗の寺院。千仙叟宗室の墓があり、毎月命日の23日に月盆が行われます。「直心庵」「晚雲寺」「指月軒」の茶室があります(見学不可)。

☎076-251-0492
金沢市山の上町1-43
拝観は要予約
毎月22・23日 あり



金沢エリア

かなざわじょうこうえん ぎょくせんあん 金沢城公園 玉泉庵

江戸後期の姿を再現した玉泉庵丸庭園を一望しながら抹茶と上生菓子をいただくことができます。

☎076-221-5008
金沢市丸の内1-1(金沢城公園内)
9～12時、13時～16時30分(受付は～16時) 3年末年始
抹茶730円(オリジナル上生菓子付き)
なし(近隣有料駐車場)

にしだ けていえん・ぎょくせんえん 西田家庭園・玉泉園

兼六園より120年古い庭園。裏千家仙叟宗室指導の金沢最古の茶室瀧雪亭(たいせつてい)も現存するほか、キリスタン灯籠や名石を配した飛石、躑躅(つぐはひ)など、多くの見どころがあります。本庭は玉洞(ぎょくどう)様式で造られ、県指定名勝になっています。

☎076-221-0181 金沢市小將町8-3
9～17時(12月は～16時) 水曜(祝日の場合は直後の平日)、12月25日～2月末日
入園700円、抹茶800円～ 2なし



おおひびつつかん しゅういちだいおひひつつかん 大樋美術館/十一代大樋長左衛門窯

約350年の歴史を有する大樋焼の歴代作品と茶道文化にふれる美術館。隈研吾氏の設計による大樋ギャラリーは、大樋陶治斎と当主十一代長左衛門の作品販売もしています。

☎076-221-2397 金沢市橋場町2-17
9～17時 無休(展示替え期間中は休館) 入館700円 1台



しょうどうあん

松涛庵

江戸末期に加賀藩12代藩主・前田斉泰(なりやす)が隠居所の居間として建築。江戸末期の風情を今に伝える貴重な建物です。椅子点前による立礼席もあります。

☎076-220-2800 金沢市広坂1-2-1(金沢21世紀美術館敷地内) 9～17時(茶会開催時は見学不可) 月曜(祝日の場合は翌平日、詳細はHPを確認)、年末年始
見学無料 322台



かなざわ しりつなかわら きねびじつつかん 金沢市立中村記念美術館

茶道具と工芸の美術館です。古九谷、加賀蒔絵などの工芸作品から、現代作家の作品まで幅広く収蔵。貸施設に「旧中村邸」、茶室「耕雲庵」などがあります。

☎076-221-0751 金沢市本多町3-2-29
9時30分～17時 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間 入館310円(茶葉350円) 20台



せんせんそうそうしつ こじてい ちあと 千仙叟宗室居士邸地跡

加賀前田家の茶道奉行として仕えた千仙叟宗室は千利休のひ孫で、裏千家の4代目です。その邸地跡には記念碑があり、一部は現在、裏千家稽古場「好古庵」になっています。

☎076-261-3602(好古庵)
金沢市大手町9-5
外観のみ見学可 2なし



けんろくえん しぐれてい 兼六園 時雨亭

加賀前田家5代当主・前田綱紀(つなのり)が建てた蓮池御亭(れんちおちん)がルーツ。庭側の10畳と8畳に続いて1畳台目の「御園(おかこい)」と呼ばれる小さな茶室があります。

☎076-232-8841 金沢市兼六町1-5(兼六園内)
9～12時、13時～16時30分(受付は～16時)
3年末年始 抹茶730円(オリジナル上生菓子付き)、煎茶310円(干菓子付き) ※兼六園入園料別途
なし(近隣有料駐車場)



石川県民文化スポーツ部文化振興課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1371 FAX 076-225-1496

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。